

(平成27年 12月分)

種 類	市況の概況
(水産物部の動向) 水産物全般	<p>12月の総入荷量は、前年に比べると鮮魚が年末の最も需要が多い時期に、悪天候により入荷が減少したことや、正月用塩干食材をはじめ多くの加工水産物が値上がりした影響で、入荷が減少となったことから、全体として4%の減少となった。</p> <p>価格については、鮮魚が入荷減少によりに値上がりし、水産加工物も原材料の値上がり等の影響で値上がりした結果、水産物全般の取扱金額は前年並みとなった。</p>
(区分別の動向) 鮮 魚	<p>12月の鮮魚の総入荷量は、前年同月と比べ4%下回ったため、平均単価は3%上回った。</p> <p>品目別には、ふぐは養殖物の在池量が少なく入荷は25%減少となり、価格は67%と大幅な値上がりとなった。養殖まだいも同様に入荷が13%減少して、価格は16%値上がりとなった。はまぐりは中国の漁獲が減少したことで、入荷が13%減少となり、価格は23%値上がりした。ぶりは前年並みの入荷ながら、養殖物が安くなったため価格は15%値下がりした。天然まだい、あまだい、すずき等は順調な入荷となり、赤身のまぐろ、びんちょう、はまちなどは減少した。</p> <p>1月は引き続きぶり類、よこわ、さば、さわら等多くの魚が脂の乗っている時期であるが、春に向けて徐々に脂が抜けてくるので是非旬の時期にご賞味いただきたい。また、あんこう、たら、かに、ふぐ、かき等寒さが厳しくなるにつれ美味しくなるので、鍋料理や揚げ物にお奨めの魚である。</p>
冷 凍 魚	<p>12月の冷凍魚の総入荷量は、前年同月と比べ3%上回ったことから、平均単価は2%下回った。</p> <p>品目別には、冷えびは前年の高値から輸入養殖物を中心に17%値下がりしたことから、入荷が17%増加した。冷ずわいには価格が3%の値上がりであったが、年末に需要が多い大型サイズに高値感があり、入荷は23%減少した。冷さけは主体のチリ産が値下がりしたことから、入荷は9%増加した。</p> <p>1月は、年末需要が終わったことから、ほとんどの輸入魚で現状の相場が続くものと思われる。</p>

<p>加工水産物</p>	<p>12月の加工水産物の総入荷量は、前年同月と比べ7%下回ったことや、加工原材料が全般に値上がり傾向にあることから、平均単価は6%上回った。</p> <p>品目別には、塩かずのこが13%値上がりしたことから、入荷は12%減少した。いくらは価格、入荷ともほぼ前年並みとなり、価格を下げたすけそうこ、ゆでたこ、ちりめん等は入荷を伸ばした。ずわいがには、主体の山陰産の入荷が、ゆで丸かにが、ゆでせこがに共に前年を3割程度下回っており、高値で推移している。雌であるせこがには資源保護のため1月より禁漁となり、雄は3月20日までの漁となる。</p> <p>2月に入ればすぐに3日は節分となり、塩いわしの出番となる。「節分いわし」はいわしを焼くと出る激しい煙と臭いで邪気を追い払うといわれる。脂の乗った時期のいわしを、是非熱々の焼き立てで味わってください。</p>
--------------	---

※生鮮魚：鮮魚，貝類，淡水魚

※冷凍魚：冷凍魚（鯨肉を除く）

品 目	市 況 の 概 要
(鮮魚主要品目)	
ま あ じ	和歌山，長崎で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量は前年同月と比べ12%下回ったが，小型サイズの比率が高くなったことから，価格は8%下回った。
ま い わ し	愛知，三重で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量は前年同月と比べ6%上回ったため，価格は6%下回った。
さ ば	富山，千葉で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量は前年同月と比べ2%上回ったことや，大型サイズの物が少なかったことが影響して，価格は16%下回った。
す る め い か	長崎，青森で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量は前年同月と比べ28%下回ったため，価格は23%上回った。
太 物	太物の入荷量は，本まぐろ，めばちまぐろが入荷減少としたことにより，前年同月と比べ14%下回ったことから，価格は3%上回った。
ぶ り	鹿児島，長崎で水揚げされたもの主体の入荷で，日本海の寒ぶりが低調な漁となり，入荷量は前年同月と比べ2%下回ったが，養殖物の価格が低下した影響を受け，価格は15%下回った。
は ま ぐ り	中国で水揚げされたもの主体の入荷で，中国産が入荷の88%を占め国内産はわずかな入荷となっている。中国産も漁獲が低下しており，総入荷量は前年同月と比べ13%下回ったため，価格は23%上回った。
(冷凍魚主要品目)	
冷 さ ば	国内産大型のさばの漁獲が少なかったことから入荷量は前年同月と比べ4%下回ったものの，ノルウェー産の新物が搬入時期となり値下がりしたことから価格は前年並みであった。
冷 す る め い か	前年に続き漁獲が低調となっており，入荷量は前年同月と比べ12%下回ったため，価格は4%上回った。

